

「テスラ」と「ミライ」 レンタル開始

ISレンタリースが来月から

トヨタ自動車の高級車ブランド「レクサス」などのレンタカーを手掛けるISレンタリース(本社名古屋、渡辺浩司社長)は、10月1日に米テスラの電気自動車(EV)のレンタカーサービスを始めると発表した。スポーツタイプ多目的車「モデルX」や高級セダン「モデルS」を各1台導入。同時にトヨタの燃料電池車「ミライ」も2台用意し、サービスを開始する。テスラのモデルXとモデルSは、走り始めて5秒以内に時速100キロまで加速できる性能が特長だ。一度の充電で走行できる航続距離はそれぞれ565キロ、632キロと長距離ドライブにも適している。レンタカー利用の税込み料金は、モデルXとモデルSが3時間で3万2400円。ミライは3時間1万2960円。ISレンタリースは2006年に設立。レクサスに加え、輸入車などのレンタカーを約50台そろえ、主に損害保険会社や自動車関連企業の代車需要に対応している。